

山田中学校・東兎中学校再編準備委員会 第5回学校運営部会 会議録（要点筆記）

- 日 時 令和8年7月27日（月）10：00～11：30
- 場 所 東兎中学校校長室
- 出席者 ○部会委員
大山都部会長 入口大志副部会長
松岡栄治委員 下浦秀久委員
山本孝司委員 藤田直也委員
○事務局
学校再編推進課参事 清山智保 主査 久富香 主査 谷晃次郎
- 傍聴者 ー

1 開会

2 議事（要綱第8条に基づき、大山部会長が議事進行を行う。）

（1）進捗状況の確認

事務局： 統合前の交流活動・体験乗車日程について、1回目を11月13日にすることが前回決まった。計3回程度を予定しているが、他の日程等が決まっていれば教えてほしい。

部会長： まだ決まっていないが、2回目は山田中発・山田中着のバスで行って帰るので、部活動をしたら生徒の帰りがバラバラになるのではないかと思う。また、3回目は3年生がいない方がよいのかという点と、部活動をどうするかという点を確認したい。

委員： 2回目のときに部活を最後までやってから山田中に帰って下校すると帰宅が遅くなる。

事務局： 最後まで部活をやらず、みんなで一緒に帰るパターンならできるかもしれない。

部会長： 2回目の候補日として、2月9日（火）の特別入試の日とすれば、3年生がいない中で一日を通して授業と部活ができる。山田中の対象者は4人である。

事務局： 4人であればタクシーでの移動で良いと思う。ただし、教員が同乗する必要があるので、2台体制となる。

部会長： 3回目は6時間しっかり体験した方がよいという話だったが、4時間でもよいなら、卒業式が終わってからの方がよい。日程については教務などに相談して正式決定としたい。

事務局： メモリアルスペースの保管物品について、まずどこに何を設置するかを2校で決めていただきたい。メモリアルスペースには校旗・銘板・写真を数点飾り、残りはどこかに保管するという形はどうか。

委員： 山田中から校長室にあった棚を持ってきて使っても良い。

部会長： 東兎中体育館にある校歌は寄贈だが、枠は使おうと思っている。

委員： 高い位置にあるため、張り替えには費用がかかる。

事務局： 最終的にどこに何があるか分かるように整理したいので、保管リストの完成版を提出をお願いしたい。

部会長： 本格的に片付けを始めたときに追加が出てくる気がする。

事務局： とりあえず保管場所を決めていただき、そこに入る分量で厳選するしかない。

委員： 大きいものや物量が多いものは引っ越しで運ぶ必要が出てくるが、職員で運べるものは随時運んでもらって構わない。

委員： スチール製の普通の棚を一つだけ早く入れたい。

委員： それだけであれば、日程を決めていただければ教育委員会の職員で運ぶこともできる。

部会長： 保管リストの提出はいつが締切か。

事務局： リスト自体の提出は3月でもよいので、その間に収納を確保するというところで各校で取り組んでほしい。

事務局 学用品の選定状況にあたり、名札について、事前に教育総務課に相談があったと聞いている。その点について改めて教えてほしい。

委員： 名札を注文するときには、中学校名のみを入れた名札を大量に作り、そこに各自の負担で名前を印字することとなっている。つまりは、最初に型代として初期費用が掛かっているのが現状だが、初期費用をどこから捻出すればよいか。

事務局： 初期費用がかかるかどうかは仕様にもよると思う。彫ると型代がいるが、印刷であれば、型代は不要ではないか。

委員： すでに名札を持っている人は、学校名の上に何か貼ってもよい。

部会長： 紙を入れる方式にしてはダメなのか。それならカラーでも何でもできるし、2・3年生でも使える。

委員： そもそも全員の顔と名前が一致するくらいの学校規模であるため、名札は不要ではないか。

事務局： どのような仕様にするか、もう一度考えていただければと思う。

（２）再編に向けた保護者説明会の日程について

事務局： 保護者説明会は、11月9日の5校時終了後（参観日）に東兎中学校で実施したいと考えている。細かいところは調整させていただくが、基本的には教育委員会側で学校再編全般と通学関係を説明し、学校側で学校生活などの中身について説明いただきたい。

（３）合同閉校式について

事務局： 閉校記念式の式次第イメージを用意した。いくつか確認いただきたい点がある。1点目として、各校の写真、卒業生人数、沿革の概要を確認いただきたい。2点目として、校長先生方の挨拶文を暫定でこちらが作成しているため、抜本的に見直していただきたい。3点目として、各校の校歌を載せているため、こちらの歌詞と作詞作曲者名が合っているか確認をお願いしたい。

- 事務局： 合同閉校式についてもいくつか確認したい。
プレス発表をするため、テレビの取材が来ることも想定されるが、撮影する中で、生徒が映り込む可能性がある。その点について、生徒への同意の取り方など、どのように周知するのがよいか確認したい。
- 部会長： 同意書を全員から集めることを考えているのか。
- 事務局： 同意書を集めるのではなく、案内文に「映ることが難しい方は、申し出てほしい」との文面にしたいと考えている。
- 委員： そのような文面で問題ないと思う。
- 事務局： 当日雨天の場合も想定し、学校からワンタッチテントをお借りしたい。学校名などが入っていない無地のものはあるか。
- 委員： 学校名入りはあるが無地はない。
- 事務局： すのこは中学校にあるか。
- 委員： すのこはない。
- 事務局： 当日受付をする際、来賓の受付として、各学校から2名程度協力いただくことは可能か。学校の規模にもよるので、協力いただける範囲でお願いしたい。
- 委員： 大丈夫である。
- 事務局： 救護室を準備しておく必要はあるか。
- 部会長： 救護室はあった方がよい。12月なので体調不良が出る可能性がある。
- 事務局： 閉校式のスケジュールは10月末に配布できればよい。また、学校の先生方に説明会をした方がよい。
- 部会長： 資料があればよい。確実なスケジュールが10月末に欲しい。
- 事務局： 校旗返納などの説明も書面でお渡しすれば、学校で練習してもらえるか。
- 部会長： 当日、代表生徒には歩き方等のリハーサルをやっていただきたい。事前に動きの資料をいただければ学校で練習でき、当日の動きはその場で確認できる。
- 事務局： 開式直前に動きの確認するということでしょうか。
- 部会長： 事前に動きの資料をいただくことが前提であるがその方がよい。

3 閉会